

自立活動の指導内容を設定するための流れ図シート

学年	3	年	1	組	氏名	〇〇 〇〇〇	知・肢・病・視・聴・言・ <u>自情</u>
----	---	---	---	---	----	--------	------------------------

実 態					
1 健康の保持	2 心理的な安定	3 人間関係の形成	4 環境の把握	5 身体の動き	6 コミュニケーション
☐ (1) 生活のリズムや生活習慣の形成に関する事	☒ (1) 情緒の安定に関する事	☒ (1) 他者とのかかわりの基礎に関する事	☒ (1) 保有する感覚の活用に関する事	☐ (1) 姿勢と運動・動作の基本的技能に関する事	☐ (1) コミュニケーションの基礎的能力に関する事
・手洗いやマスク △ ・野菜ざらい ・時間内の食事 △	・落ち着かない。 ・集団行動のペースに合わず、癇癪を起こす。	・落ち着かない。 ・集団行動のペースに合合わせることができ、癇癪を起こす。	・注意を向けたり、指示を聞いて動くことが難しい。		
☐ (2) 病気の状態の理解と生活管理に関する事	☒ (2) 状況の理解と変化への対応に関する事	☒ (2) 他者の意図や感情の理解に関する事	☐ (2) 感覚や認知の特性についての理解と対応に関する事	☒ (2) 姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用に関する事	☐ (2) 言語の受容と表出に関する事
	・順番が待てず、いらいらすることが多い。	・相手の気持ちを考えて行動することが難しい。			・相手の話を受け入れることが難しい。
☐ (3) 身体各部の状態の理解と養護に関する事	☒ (3) 障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関する事	☒ (3) 自己の理解と行動の調整に関する事	☐ (3) 感覚の補助及び代行手段の活用に関する事	☒ (3) 日常生活に必要な基本動作に関する事	☐ (3) 言語の形成と活用に関する事
	・改善しようとする意欲があまり見られない。	・衝動的な行動 ・同じ注意を受けることが多い。		・学習用具をていねいに使えない。	・乱暴な言葉遣いをする事が多い。
☐ (4) 障がいの特性の理解と生活環境の調整に関する事		☒ (4) 集団への参加の基礎に関する事	☒ (4) 感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関する事	☐ (4) 身体の移動能力に関する事	☐ (4) コミュニケーション手段の選択と活用に関する事
		・ルールが守れない。 ・場の状況に合った行動をすることが難しい。	・係の仕事など、今やるべきことが分からない。 ・持ち物の管理や整理整頓が難しい。		
☐ (5) 健康状態の維持・改善に関する事			☒ (5) 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関する事	☐ (5) 作業に必要な動作と円滑な遂行に関する事	☐ (5) 状況に応じたコミュニケーションに関する事
			・場面や状況に合わない行動をすることが多い。	・飽きやすい。	・人の話に割り込んだり、相手の話を最後まで聞かず話し始めることが多い。

中心的な課題

自分や相手の気持ちを大切に行動したり、自分の役割を果たしたりすることができる。

長期目標

・ルールを守って、友達と一緒に行動をすることができる。
・自分の気持ちや感情を自分で調整することができる。

短期目標

・友達と協力して掃除や係の仕事をする事ができる。

具体的な指導内容

項目

指導場面	自立活動の時間における指導 (選定した項目)		・清掃や係の仕事の仕方について学習する。 ・友達と協力してできるゲームや、制作活動を行う。	2-(2)
			・スケールを使用した自分の気持ちを把握する方法を学習する。 ・場面に応じた適切な行動について、ロールプレイで具体的に練習を行う。	2-(1)
	自立活動に関する指導 (選定した項目)	教育活動全体	・友達と協力して係活動や当番活動ができるよう見守り、周囲の状況を知らせたり、状況の変化に応じた行動がとれるようことばをかける。(給食や掃除の時間)	3-(4) 4-(4)
		教科等	・働くことの大切さや自分の役割を理解して、みんなのために役立とうとする意欲を養う。(道徳、学級活動)	4-(4)